

参考資料

農研機構 NIAS オープンカレッジ

1. 概要

この農研機構 NIAS オープンカレッジは、知の市場等との共催により、知の市場の共催講座として実施されます。高校生以上の広範な方々に開放された学びの場です。遺伝子組換え技術などを用いた新たな農作物の開発、新素材や医薬品を生産するカイコや動物の開発と利用などの研究内容を紹介します。

2. 講義プログラム

回次	開催予定月日 (土曜日) 13:00~17:10	講師	講義
第1回	9月30日	農研機構 田部井豊	農耕の起源と品種改良の歴史
		筑波大学 大澤良	国内在来種の保存と利用
第2回	10月21日	農研機構 田部井豊	遺伝子組換え生物の安全性評価と国際的動向
		筑波大学 津田麻衣	ダイズ育種の世界を変える
第3回	10月28日	農研機構 田部井豊	遺伝子組換え技術と世界的な利用状況
		玉川大学 奥崎文子	葉緑体形質転換の可能性
第4回	11月18日	森林研究・整備機構 小長谷賢一	無花粉スギを作る
		農研機構 高木英典	スギ花粉症を治すコメを作る
第5回	12月2日	農研機構 若佐雄也	機能性農作物の開発と商業利用へ向けた課題
		農研機構 河本夏雄	遺伝子組換えカイコの開発と実用化に向けて
第6回	12月9日	農研機構 志村幸子	ネムリユスリカの乾燥耐性とその応用
		農研機構 田部井豊	新しい育種技術の紹介と研究及び実用化への取組(1)
第7回	12月16日	農研機構 田部井豊	新しい育種技術の紹介と研究及び実用化への取組(2)
			新しい育種技術 (NPBT) の規制問題を考える
第8回	1月6日	農研機構 田部井豊	世界が直面している問題に品種改良はどのように答えるか

\*1月6日の終了時間は、午後3時です。

3. 参加条件

受講者は本講義に興味を持つ方とします。講義後にレポートを提出していただきます。所定の回数及び最終レポートの成績により修了証を発行いたします。

その他、詳細は、知の市場ホームページをご確認下さい。

#### 4. 申込方法

申込期間：平成 29 年 7 月 7 日（金）から 8 月 31 日（木）

申込方法は、知の市場のホームページの応募方法をご覧ください。

<http://chinoichiba.org/>

なお、応募動機は必ずご記入下さい。事前に HP 上で申し込みますと、知の市場のシステムを利用できます。このシステムにより、講義の説明用資料のダウンロードや、講師への質問をする事ができます。

HP 上からお申し込みになれない場合は、本講義に関する問合せ先にご連絡のうえ、申込み手続きをして下さい。

#### 5. 会場案内

お茶の水女子大学

東京都文京区大塚 2-2-1（茗荷谷駅から徒歩 5 分）



<http://www.ocha.ac.jp/help/accessmap.html>